かしの木モック（1972）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　Color
時間　24分
初公開日 1972/03/12
公開情報 東宝

【解説】
みよりのない木彫り職人のゼペットじいさんは、ある時、樫の流木から男の子の人形を作り出す。ゼペットの心優しさを認めた樫の木の妖精は、人形に生命を吹き込む。こうして、いたずらだが心優しい、樫の木モックが誕生した。1972年３月の「春休み 東宝チャンピオンまつり」のプログラムの１本として上映された作品。内容はＴＶアニメ『樫の木モック』の第１話「ぼくは悲しい木の人形」のブローアップ版で、上映時間は24分。ちなみに、チャンピオンまつりのポスターなどには『かしのきモック』のタイトルで記載されている（元のタイトルが子どもに難しい漢字を使っていることへの配慮か）。同時上映は実写映画『地球攻撃命令ゴジラ対ガイガン』と実写ＴＶ番組『帰ってきたウルトラマン』『ミラーマン』、それにＴＶアニメ『みなしごハッチ ママにだかれて』『天才バカボン』。なお新作である『ゴジラ対ガイガン』以外は、いずれもＴＶ番組のブローアップ版になる。

【クレジット】
演出　九里一平
製作　吉田健二
　　前里元義
企画　吉田竜夫
原作　カルロ・コロディ　Carlo Collodi　『ピノキオ』
脚本　鳥飼尽三
撮影　細野正
美術　多田喜久子
編集　谷口肇
音楽　越部信義
声の出演　丸山裕子
　　矢田稔

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.